



夏休みを終えて

校長 宮崎美代子

夏休み中、セミの声と教室改造工事の音が響いていた学校に子どもたちの元気な姿が戻ってきました。転入生10名を迎え、全校児童804名で前期後半がスタートしました。今年は、猛暑続きの夏休みでしたが、子どもたちは夏休みならではの体験をたくさん積んできたようで、その表情からも充足感が覗えました。

今年度も夏季特別水泳クラブには多くの子どもたちの参加がありました。参加延べ人数は、1～2年生308名、3～6年生460名。連日、どの子も自分の目標に向かって練習することができました。その中から4年生以上の児童31名が、7月31日に勝田小学校を会場とした「都筑区小学校水泳大会」に参加し、折本小学校・勝田小学校・茅ヶ崎東小学校と水泳を通じた交流を深めました。熱中症にならないように対策を取りながらの大会になりましたが、自己ベストのタイムを出すことができた子どもも多く、また友達を応援する態度もとても立派で、よい大会になったと思います。特によいタイムを出した児童5名が、8月24日に行われた横浜市小学校水泳大会に参加し、横浜国際プールで素晴らしい泳ぎをすることができました。

さて、前期後半は実りの秋に向けてのスタートでもあります。創立30周年の記念事業も次々に行われます。9月18日には、日吉自動車学校の先生方で結成されている「劇団ルール」と都筑警察による交通安全教室、11月9日には、盲目のピアニストとして世界で活躍されている梯剛之さんの演奏会、そして12月13日には、写真家山形豪さんによるボツワナ共和国についての講演会を予定しています。

子どもたち自身によるプロジェクトも順次行っていきます。これらが大きな実りとなって子どもたちの成長につながりますよう、指導・支援してまいります。引き続き、みなさまのご理解とご協力をよろしく願います。

地域のみなさま、保護者のみなさまのご協力により、30周年を祝う立派な横断幕を作ることができました。正門から入ってすぐの校舎に飾りましたので、ぜひご覧ください。子どもたちは、毎日この横断幕を見て、30周年への思いを高めていくことでしょう。茅ヶ崎小応援団がたくさんいてくださることに、あらためて感謝申し上げます。

